

会 議 事 録

1 会議名	平成29年度長岡市地方創生推進会議幹事会
2 開催日時	平成29年5月26日（金）午前10時から午前11時まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	<p>（委員）（敬称略）</p> <p>長岡商工会議所 事務局次長 長谷川 和明 長岡地域商工会連合 栃尾商工会 事務局長 佐藤 勝司 長岡市地方創生推進部長 渡邊 則道 長岡市地域振興戦略部長 腮尾 理 長岡市商工部長（代理 部次長）長谷川 亨 長岡市農林水産部長 小林 平仁 長岡技術科学大学 総務部長 浅見 宏信 長岡技術科学大学 総務課長 泉田 寛徳 長岡工業高等専門学校 事務部長 大澤 和美 長岡造形大学 事務局長 久島 芳尚 長岡大学 学長 村山 光博 大光銀行 地域産業支援部 部長 渡部 滋 第四銀行 コンサルティング推進部 担当部長 石塚 純 第四銀行 コンサルティング推進部 副部長 石黒 洋人 新潟縣信用組合 長岡支店 支店長 大屋 壮 日本政策金融公庫 長岡支店 支店長 松田 勝彦 北越銀行 主任調査役 間野 雅之 連合新潟中越地域協議会 副議長 横澤 勝之 連合新潟中越地域協議会 事務局長 小林 守</p> <p>（事務局） 長岡市 政策企画課 課長 茂田井 裕子</p>

	<p>政策企画課 課長補佐 鈴木 武明 政策企画課 係長 林 智和</p> <p>(説明のために出席した市担当者)</p> <p>長岡市</p> <p>ながおか・若者・しごと機構推進課 課長 坂田 晃秀 シティプロモーション課 課長補佐 阿部 雅之 広報課 課長補佐 田中 剛 商業振興課 課長 里村 誠 観光企画課 課長補佐 今井 重伸 観光事業課 課長補佐 野澤 由香 農水産政策課 課長 五十嵐 智行 科学博物館 館長 小熊 博史</p>
5 欠席者名	<p>長岡公共職業安定所 長岡信用金庫</p>
6 議事	<p>(1) 地方創生に向けた取り組みについて (2) 働き方プラス応援プロジェクトについて</p>
7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事(1)については、平成28年度事業を説明し、効果検証と意見交換が行われた。 ・ 議事(2)については、働き方プラス応援プロジェクトを説明し、意見交換が行われた。
8 審議の内容	
事務局・政策企画課課長補佐	<p>ただいまから、平成29年度長岡市地方創生推進会議 幹事会を開催いたします。</p> <p>本日の会議は公開となっておりますので、あらかじめご承知置きください。幹事会出席者様につきましては、お手元の名簿に代えさせていただきます。</p> <p>それでは、議事に移らせていただきます。</p> <p>議長は、長岡市地方創生推進部長の渡邊が務めます。</p> <p>それでは、よろしく申し上げます。</p>
地方創生推進部長	<p>(渡邊地方創生推進部長あいさつ)</p>

地方創生推進部長	<p>それでは、議事に移らせていただきます。</p> <p>地方創生に向けた取り組みについて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局・政策企画課長	(資料 No. 1 に基づき説明)
地方創生推進部長	<p>国の事業区分で説明してありますし、事業数が多くて分かりづらい部分もありますが、それぞれ指標が設定されておりまして、残念ながら 28 年度で目標を達成しなかった事業もございます。</p> <p>これは計画期間中に、目標を達成するよう努力してまいります。</p> <p>今ほどの説明に対して、ご意見ご質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>資料の内容で質問です。</p> <p>Ⅱの地方創生加速化交付金とⅢの地方創生推進交付金について、それぞれの同じような事業内容が書かれていて、重要業績指標値も観光入込客数と同じなんですけど、その違い、内容を教えていただけますか。</p>
事務局・政策企画課長	<p>地方創生推進交付金は、地方創生加速化交付金で始めた事業を推進するというものです。地方創生加速化交付金は平成 27 年度補正予算で始まったもので、地方創生推進交付金は平成 28 年度予算でそれを推進する仕組みです。このため形では同じ事業になっていますが、中身が違うものになっています。</p> <p>もうひとつのご質問は、重要業績指標値が同じものになっているという意味でしょうか。</p>
委員	<p>重要業績指標値の数字が、何からこの数値を取っているのかわからないということと、同じような事業なんですけど、出ている数字が大きく違うのは何でかなと。</p>
事務局・政策企画課長	<p>数値は県の統計から取っています。</p> <p>国の求めている数値が、市町村単独のものと、12市町村合計のものがありまして、交付金ごとに数値が異なっています。</p> <p>あと、地方創生加速化交付金は単年度の平成 28 年度の数値が求められており、地方創生推進交付金は継続するため平成 32 年度の数値が求められておりまして、交付金ごとの違いがあります。</p>

<p>委 員</p>	<p>地方創生加速化交付金も地方創生推進交付金も、事業のなかにそれぞれ細かい事業がありますが、その細かい事業ごとに指標は立ててあるのでしょうか。</p> <p>2つ目なんですが、地方創生推進交付金は9つの市と3つの町村で行われていて、例えば錦鯉であれば小千谷市さんと連携していると明確にわかるのですが、他の事業が他の市町村と連携しているのかははっきりとわからないので、連携しているのであればそこを教えてください。</p>
<p>事務局・政策企画課長</p>	<p>まず、指標は、全体で観光客がどれぐらい増えるというもので、細かな1事業ごとに立てているものではありません。</p> <p>連携については、錦鯉のようにわかりやすいものもありますが、個々の観光事業を広域的に結びつけようというものもありますので、素材として同じもので連携するものありますし、それぞれ別の素材を結びつけようというものもございます。</p>
<p>委 員</p>	<p>そうしますと、参加している市町村も個別に指標を持っているという考え方でよろしいですか。</p>
<p>事務局・政策企画課長</p>	<p>12市町村全体の観光客入込客数と、個々の市町村の観光客入込客数の数値目標を立てていますが、そのほかの細かい事業の数値は立てていません。</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>よろしいですか。</p> <p>ほかに何かございますか。</p>
<p>委 員</p>	<p>今ほど平成27年10月にできました長岡リジュベネーションを踏まえた国の交付金事業の説明を受けまして、事業の中身はよくわかったのですが、長岡市の地方創生のお題として、若者の定住、雇用の創出というキーワードがあったと思うんですけども、今回説明を受けた資料のなかには見受けられませんでした。</p> <p>なぜ、このような話をするかという、今回、3大学1高専の学長、事務局長、総務課長等が来ていますが、教育機関では4月に新年度に入りまして、5月から東京の大手企業の内定が続々と出ています。</p> <p>昨日報告を受けまして、学生の内定が出ている企業名を聞くと、ほ</p>

	<p>とんどが新潟県外の企業で、長岡市はまだ出ていない。</p> <p>こんな状況のなかで、この地方創生推進会議として3大学1高専の学生を、本当にこの地に残そうという気持ちがあるのかというのが1点。</p> <p>もう一つは、ながおか・若者・しごと機構さんとお話ししていこうと思うんですが、私は以前、東京の大学に勤務しておりました。</p> <p>その私の母校から提案があったのですが、首都圏の大学が地方の自治体と手を組んで、農業インターンシップ、企業インターンシップ等をしたというのが複数あります。長岡市が3大学1高専以外の首都圏の大学と連携しているケースがあればお聞かせ願いたい。</p> <p>それから併せて、首都圏以外の大学でもいいのですが、県外の大学からそういった申し出があったら、積極的に協定締結の方向で行くのか、お聞かせ願いたいと思います。</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>まず、1点目ですが、お手元に長岡リジュベネーション、人口減少対策の総合戦略が配布してあります。</p> <p>開いていただきますと、1から7の基本的な戦略がございます。</p> <p>これを5年間かけてやっていきたいと思いますというもので、今回出させていただいた資料は、あくまでも国の交付金を活用した事業の成果、効果検証でございますので、総合戦略のごく一部であると考えていただければと思います。</p> <p>それで、今ほど言われた3大学1高専の学生を本気で残すつもりがあるかというご質問ですが、当然残っていただきたいと思っています。そのために、市は、あらゆる就職支援であったり、首都圏大学との連携という話もありましたけど、積極的に行いたいと考えています。</p> <p>実は新潟県が、ある程度、県内の県立高校の卒業生の個人情報を持ってまして、その情報を何とか長岡市でも活用できないかということも考えておりますし、もし首都圏の大学から協定締結の申し出があれば積極的に考えていきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今、部長の言われましたリジュベネーションの1番の若者定着と、4番の働くの部分は、この資料とは別に動いていると理解しました。</p> <p>あともう一点。県外からの大学から申し出があった場合に、市の窓口はどこが対応されるのか。地域振興戦略部なのか、ながおか・若者・しごと機構なのか、商工部なのか不明確なので、ご指示いただければ</p>

<p>地方創生推進部長</p>	<p>ばパイプ役はさせていただきたいと思いますので、お願いします。</p> <p>まず、リジュベネーションの1と4は、当然、市のあらゆる施策でカバーしておりますので、今回の資料とは別にしっかりとやっていきたいと思います。</p> <p>首都圏大学との連携、協定の窓口は、政策企画課でやらせていただきます。</p> <p>あとは、よろしいでしょうか。</p> <p>ながおか・若者・しごと機構の話もでしたが、今回の資料で24ページをお開き願います。</p> <p>若者提案事業ということで、お話しをお聞きしたいのですが、機構の参画機関の一員でもありますし、アイデアコンテストも受託されておりますので、このプロジェクトを通してのご感想などをお聞かせいただければと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>本学は、ながおか・若者・しごと機構さんと一緒に、ながおか仕事創造アイデアコンテストに携わっておりまして、昨年も行いました。昨年は、私どもの大学からも結構出ておりまして、賞もいただきました。</p> <p>私も昨年度、審査会に参加させていただいて見ておりますと、若者たちはよく見ているということがわかりました。できれば彼らのアイデアを長岡市さんだけでなく、地域の企業さんや団体さんにも聞いていただいて、彼らのアイデアを是非使っていただきたいと思いました。</p> <p>今年も計画しておりますが、9月くらいから若者のアイデアを募集して、10月に公開審査と考えております。できれば3大学1高専の学生さんからも出してほしいと考えておりまして、盛況に終わればと期待しております。</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今ほども話をいただきまして、機構も事業の成果を出すまでに時間がかかります。これはリジュベネーション全般に言えるのですが、なかなか単年度で成果を出すことが非常に難しい。そして、各自治体が争って、こういったことをしています。</p> <p>できるだけ目標数値に近付けるよう、活気がでるよう、市でも頑張</p>

<p>商工部部次長</p>	<p>っていきますので、皆さま方からもご協力いただければと思っています。</p> <p>この件については、これでよろしいでしょうか。</p> <p>つづきまして、働き方改革について、長岡市商工部産業政策課より説明します。</p> <p>(資料 No. 2 に基づき説明)</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>今ほどの説明について、ご質問等ありましたらお願いします。</p> <p>具体的な取り組みのなかで記載されておりますが、いかがでしょうか。</p>
<p>委 員</p>	<p>質問ではなくて、感想ということをお願いします。</p> <p>私たちは、働くことを軸とする安心社会を目指しておりまして、働くということを最も重要視しております。</p> <p>そういったなかで、公正な労働条件ということで、例えば長岡で生まれ育ち、安心して働ける長岡市を目指していると受け取っていただければと思います。</p> <p>今回、働き方プラス応援プロジェクトが始動するということで、私たちも色々な団体さんと意見交換しながら、今申し上げたとおり長岡のためにできるということを有意義に思っており、是非、よろしく願いしたいと思っております。</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にいかがですか。</p>
<p>委 員</p>	<p>産業界としては人材確保が非常に大きな課題として挙がっていて、そのための手段として、若者の地元定着とかU I ターン促進があります。</p> <p>さきほどの首都圏の大学へのアプローチ、いわゆる県外へ出ていった方へのアプローチをしていくなかで、なかなか長岡の企業の魅力が伝わっていないのではないかという話が出ています。</p> <p>それでインターンシップというのが、一つの方法として出ています。まずは長岡の企業、産業の魅力というものを、どれだけ訴えかけられるのかというのが今後の課題として出てくるだろうと思っておりますので、その解決の一つの手法としてインターンシップを進めていきたいという</p>

<p>地方創生推進部長</p>	<p>思いがあります。</p> <p>また、産業のプロモーション映像を作ろうとしていまして、色々な形で訴えかけるようなことを、長岡市さんと先ほどの働き方プラス応援プロジェクトを通して一緒にやっていければと思っていますので、よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>このプロジェクトをしっかりと進めていきたいと思いますので、皆さま方の協力をお願いします。</p> <p>ほか、よろしいでしょうか。</p> <p>以上で議事を終了いたします。</p> <p>続いて、その他について、事務局よりお願いします。</p>
<p>事務局・政策企画課長</p>	<p>本日はありがとうございました。</p> <p>今後のスケジュールについて説明します。</p> <p>国は、地方創生にあたり産官学金労言によるP D C Aサイクルを求めています。今日もそのなかでの開催でしたけれども、毎年、同様の会議を開催したいと思っています。時期については、この時期になると思いますが、引き続き、ご協力をお願いします。</p>
<p>地方創生推進部長</p>	<p>よろしいですか。</p> <p>他に何かありましたら、ご発言をお願いします。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、予定した議事を終了しましたので、進行を事務局にお返しいたします。</p>
<p>事務局・政策企画課課長補佐</p>	<p>本日は、貴重なご意見等ありがとうございました。</p> <p>これもちまして、平成29年度長岡市地方創生推進会議 幹事会を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>

9 会議資料

- 次第・出席者名簿
- 資料1「地方創生に向けた取り組み」
- 長岡版総合戦略 長岡リジュベネーション概要版
- 資料2「働き方プラス応援プロジェクト」